

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

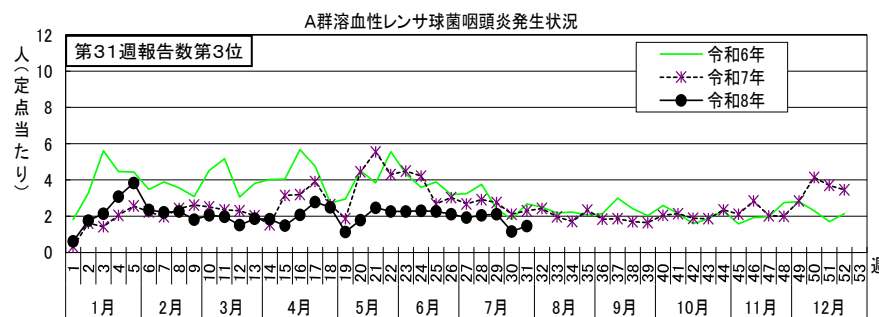
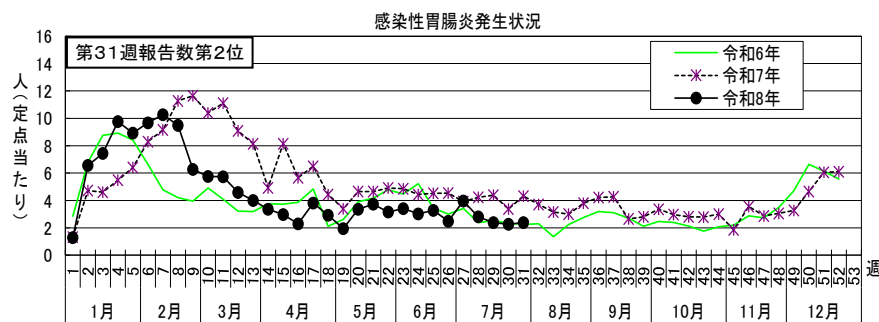
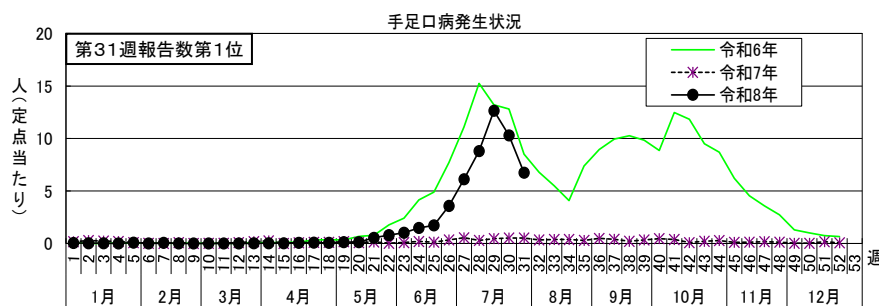
令和8年7月27日（月）～令和8年8月2日（日）〔令和8年第31週〕の感染症発生状況

第31週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1）手足口病 2）感染性胃腸炎 3）A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。

手足口病の定点当たり患者報告数は6.73人と前週（10.30人）から減少し、例年並みのレベルで推移しています。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は2.38人と前週（2.27人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は1.46人と前週（1.16人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。



海外旅行の予定がある方は、事前に感染症対策の確認を！

海外滞在中は、時差・気候・食事などの違いにより体調を崩しやすく、感染症に罹患することも多いため、渡航前からの情報収集と準備が重要です。海外には、国内では稀な感染症もあり、感染経路も様々です。渡航先での最新の流行状況や感染症対策をあらかじめ確認しておきましょう。また、予防接種が有効な感染症については、御自身の接種歴を確認の上、免疫がつくまでの時間も考慮して、渡航前に計画的な接種を検討しましょう。

食べ物や水を介して…

《注意すべき感染症》

細菌性赤痢、腸チフス、コレラ、
腸管出血性大腸菌感染症、
A型肝炎、E型肝炎など

《主な発生地域》

世界各地（特に、水道設備が
整っていない地域）

《予防方法》

- ・こまめに手を洗う。
- ・生水、氷、カットフルーツ、
生野菜、サラダの摂取を避ける。
- ・十分火の通ったものを食べる。
- ・渡航前の予防接種（A型肝炎など）



蚊、ダニや動物を介して…

《注意すべき感染症》

マラリア、デング熱、黄熱、
チクングニア熱、狂犬病など

《主な発生地域》

アジア、アフリカ、中南米など

《予防方法》

- ・長袖、長ズボンを着用する。
- ・DEETなどの有効成分を
含む虫除け剤を使用する。
- ・ダニのいる草むらや森林を避ける。
- ・動物にむやみに近寄らない。



人を介して…

《注意すべき感染症》

麻しん、風しん、性感染症など

《主な発生地域》

世界各地

《予防方法》

- ・症状がある方との接触を避ける。
- ・不特定の人との性的接触を避ける。
- ・渡航前の予防接種



今年は、欧米や南アジアを中心に世界的に麻しん（はしか）が流行しています。過去に麻しんに罹患したことがなく、ワクチン接種歴が2回未満の方は、渡航前の追加接種をお勧めします。